

【桜蔭中学 国語】

桜蔭中の国語入試で求められる力は以下の3点です。

①漢字書き取り力 ②知識問題対応力 ③記述力

桜蔭の記述問題突破には、文章や表現の持つ意味への深い「洞察力」が問われます。

「具体」的記述を抽象化し、「抽象」的な記述から「具体」を読み取る、この思考の働きを縦横無尽に行えるようにしておく必要があります。

また、「何を書くのかをつかむ力」を育み、「それを過不足ない表現でまとめる力」にまで収斂していく学習が肝要です。

2019年も難度の高い意欲的な出題でした。大問一は「時間」というキーワードから、生きていくことの本当の価値を考えさせる論説文の出題でした。大問二は特攻という使命を果たせず生き残ってしまった兵隊と、使命を果たして戦死した兵隊の家族の慟哭を描いた物語文の出題でした。

エクタスのブログで「解答速報」を掲載していますので、ぜひ一読下さい。桜蔭中国語記述問題の求めているレベルがわかっただけだと思います。